

EHIME TOON CITY

とうおん市の 今年の予算

◆◆◆ 平成29年度 ◆◆◆



目 次

平成29年度 東温市の当初予算の規模

東温市の当初予算の規模

P. 1

当初予算額の推移

P. 2

収入（歳入）の内訳[一般会計]

支出（歳出）の内訳[一般会計]

P. 3

平成29年度の新規事業

- | | | |
|------|-----------------------|------|
| [1] | 避難行動要支援者の支援 | P. 4 |
| [2] | 地域福祉計画の策定 | |
| [3] | アクティブシニアボランティアの養成 | |
| [4] | 障がい福祉計画の策定 | |
| [5] | 紙おむつ購入券の配付 | |
| [6] | COOL CHOICEの普及 | |
| [7] | とうおんファミリーフェスティバルの開催 | |
| [8] | フォトコンテストの開催 | |
| [9] | 出張なんでも鑑定団の開催 | P. 5 |
| [10] | 雇用創出奨励金の支給 | |
| [11] | 中学校生徒用の机・椅子の整備 | |
| [12] | 特色ある道徳教育の推進 | |
| [13] | 環境教育の推進 | |
| [14] | スポーツ推進計画の策定 | |
| [15] | 重信川かすみの森公園多目的広場トイレの整備 | |
| [16] | 歴史民俗資料館別館（仮称）の整備 | |
| [17] | タウンミーティングの開催 | P. 6 |
| [18] | 収入印紙売り捌き所の開設 | |
| [19] | 婚姻届記念証の発行 | |
| [20] | 各種証明のコンビニ交付サービス | |

平成29年度的主要事業

I みんなが元気になる健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

- | | | |
|-----|---------------|------|
| [1] | 総合保健福祉センターの建設 | P. 7 |
| [2] | 医師の確保対策 | |
| [3] | 健康教育の実施 | |
| [4] | 健康診査・がん検診 | |
| [5] | 各種予防接種 | |

2 地域福祉体制づくりの推進

- | | | |
|-----|---------------|--|
| [6] | 社会福祉協議会への活動支援 | |
|-----|---------------|--|

3 高齢者施策の充実

- | | | |
|------|----------------|------|
| [7] | 地区敬老会事業への助成 | P. 8 |
| [8] | 老人クラブ活動への助成 | |
| [9] | 緊急通報体制の整備 | |
| [10] | 養護老人ホーム等への入所措置 | |

4 障がい者施策の充実 [11] 特別障害者手当の支給 [12] 療養介護医療費の給付 [13] 日常生活用具の支援 [14] 日常生活用具の支援（市単独） [15] 障がい者のタクシー利用助成 [16] 障がい者福祉サービス費の給付 [17] 日中一時支援		P. 8
5 子育て支援の充実 [18] 児童手当の支給 [19] 子ども医療費の助成 [20] 児童扶養手当の支給 [21] 放課後児童指導（学童クラブ）事業 [22] ファミリー・サポート・センターとうおんの運営 [23] 子育て支援の充実 [24] 児童福祉施設等人材バンクの活用 [25] 児童館の管理運営 [26] 子ども用品リサイクルの促進 [27] 病児・病後児保育 [28] 延長保育への支援 [29] 保育所施設の改修 [30] 多子世帯の保育料軽減 [31] 幼稚園施設の改修 [32] 婚活の支援 [33] 三世代同居支援愛家族支援 [34] 特定不妊治療費の助成		P. 9
6 社会保障の充実 [35] 生活困窮者の自立支援相談 [36] 生活困窮者の保護 [37] 国民健康保険高額療養費の貸付		P. 10
II 安全で快適な社会基盤のまち		
1 安全・安心な都市基盤の整備 [38] 地籍調査事業 [39] 愛大医学部周辺の整備 [40] 道路橋梁の維持補修 [41] 市道の改良 [42] スマートインターチェンジの整備 [43] 生活交通バス路線等運行への助成 [44] 公園の管理 [45] 公園施設の整備 [46] 空き家再生等の推進		
2 良好な住環境づくりの推進 [47] 移住地「とうおん」ブランド創生 [48] 移住・就業体験 [49] 移住コーディネイト [50] UJIターン者の支援 [51] 空き家有効活用の支援 [52] とうおん移住定住促進事業		P. 11
3 環境施策の総合的推進 [53] エコ・キッズ等の支援 [54] 美しいまちづくりの推進 [55] 指定ごみ袋の配布 [56] ごみの収集		P. 12

4	上下水道等の整備	P. 12
[57]	合併処理浄化槽設置への助成	
5	消防体制と防災・減災対策の充実	P. 13
[58]	防災訓練の実施	
[59]	災害用備蓄物資の整備	
[60]	戸別受信機等購入への助成	
[61]	ホース格納箱・消火栓新設管理	
[62]	消防車輛の整備	
[63]	自主防災組織の育成	
[64]	教員の防災士養成	
6	防犯・消費生活・交通安全対策の充実	
[65]	地区防犯灯設置への助成	
[66]	高齢者世帯への交通安全指導	
[67]	交通安全施設の整備	
Ⅲ	創造性と活力に満ちた元気産業のまち	P. 14
1	農林業の振興	
[68]	人・農地プラン支援	
[69]	有害鳥獣捕獲事業	
[70]	中山間地域等直接支払事業	
[71]	土地改良事業への助成（市単独）	
[72]	多面的機能支払交付金事業	
[73]	林業先進事例の調査・研究	
2	商工業の振興	
[74]	中小零細企業の現状把握調査	
[75]	中小零細企業の販路拡大支援	
[76]	中小零細企業の販路拡大マッチング支援	
[77]	とうおんブランドづくりの推進	
[78]	起業への支援	
[79]	愛大医学部と連携したとうおん健康医療の創生	
3	観光・物産の振興	P. 15
[80]	観光物産協会への助成	
[81]	エコツーリズムの推進	
[82]	とうおんゆったりサイクリングの開催	
[83]	とうおん魅力発信事業	
[84]	地域資源の活用支援	
[85]	ふるさと交流館の運営[特別会計]	
Ⅳ	心豊かに学びあう文化創造のまち	P. 16
1	学校教育の充実	
[86]	新入学生へのヘルメット無償配布	
[87]	小学校施設大規模改修	
[88]	中学校施設大規模改修	
[89]	国際理解の推進	
[90]	特色ある学校づくりへの助成	
[91]	演劇指導等アウトリーチ	
[92]	特別支援教育	
[93]	学校 I C T の整備	
[94]	学校給食センターの運営	
2	青少年の健全育成	P. 17
[95]	青少年の補導	

3	生涯学習社会の推進	[96] 各種講座の開催 [97] わんぱく広場・大人と子どものふれあい広場	P. 17
4	文化・スポーツの推進	[98] 分館活動事業への助成 [99] 各種スポーツ大会の開催 [100] 市民大運動会の開催 [101] えひめ国体開催事業	
V	みんなでつくる協働・自立のまち		P. 18
1	人権尊重のまちづくりの推進	[102] 人権対策協議会等への助成	
2	男女共同参画社会の形成	[103] 男女共同参画社会の推進	
3	地域コミュニティの育成	[104] コミュニティ施設整備への助成 [105] コミュニティ施設の耐震改修 [106] 集落支援員の設置 [107] 地域おこし協力隊の導入 [108] 中山間地域等の支援	
4	市民と行政との協働のまちづくりの推進	[109] 広報とうおんの発行 [110] 市民提案活動の支援 [111] 多世代交流拠点の運営・管理 [112] アート・ヴィレッジとうおん創生事業 [113] 市民ミュージカルの開催 [114] 市民参加型まちづくりの推進 [115] 地方創生総合サイトの運用・管理	P. 19
5	自立した自治体経営の推進	[116] ふるさと納税の推進	
国民健康保険【特別会計】			P. 20
後期高齢者医療【特別会計】			P. 21
介護保険【特別会計】			P. 22
公共下水道・農業集落排水事業【特別会計】			P. 23
上水道事業【企業会計】			P. 23

平成29年度 東温市の当初予算の規模

〈 H29.4.1現在の東温市の人口33,496人 〉

一般会計

144億 200万円

前年度と比べると + 0.01% (+200万円)

[市民1人あたりに換算すると 43万円]

一般会計では、少子高齢化による社会保障関係費の増加に加え、地域活性化や人口減少対策などを中心とした地方創生総合戦略事業の実施により、前年度よりも200万円増加し、合併以降3番目に大きい予算額となりました。

一般会計とは？

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスのほとんどの事業の経理を行う会計です。

特別会計

101億5080万円

前年度と比べると + 2.1% (+2億1000万円)

特別会計では、本年度簡易水道特別会計が廃止されましたが、給付費の増加により国民健康保険特別会計で1.1億円の増加となり、特別会計全体で前年度と比較して2.1億円の増額となりました。

特別会計とは？

国民健康保険や介護保険、下水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う会計で、平成29年度では6会計あります。

企業会計

16億8780万円

前年度と比べると △ 20.4% (△4億3190万円)

配水池施設整備や水道管布設替工事の減少により、前年度と比較して4.3億円の減額となりました。

企業会計とは？

地方公営企業法の適用を受けて、市が経営する水道事業の経理を行う会計です。

全会計総額

262億4060万円

前年度と比べると △ 0.8% (△ 2億1990万円)

会計別の前年度との比較は、下の表のとおりです。

会 計 別		平成29年度	平成28年度	比 較	増減率
一 般 会 計		144億 200万円	144億0000万円	+200万円	+0.01%
特別 会計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	44億 650万円	42億9420万円	+1億1230万円	+2.6%
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	3億9600万円	3億9610万円	△ 10万円	△ 0.03%
	介 護 保 険 特 別 会 計	38億6530万円	38億3180万円	+3350万円	+0.9%
	ふ る さ と 交 流 館 特 別 会 計	1億6650万円	1億6870万円	△ 220万円	△ 1.3%
	簡 易 水 道 特 別 会 計	0万円	50万円	△ 50万円	△ 100.0%
	農 業 集 落 排 水 特 別 会 計	1億7960万円	1億6800万円	+1160万円	+6.9%
	公 共 下 水 道 特 別 会 計	11億3690万円	10億8150万円	+5540万円	+5.1%
	計	101億5080万円	99億4080万円	+2億1000万円	+2.1%
企業 会計	水 道 事 業 会 計	16億8780万円	21億1970万円	△ 4億3190万円	△ 20.4%
	計	16億8780万円	21億1970万円	△ 4億3190万円	△ 20.4%
合 計		262億4060万円	264億6050万円	△ 2億1990万円	△ 0.8%

* 万円単位で四捨五入し調整しているため、合計が合致しない場合があります。

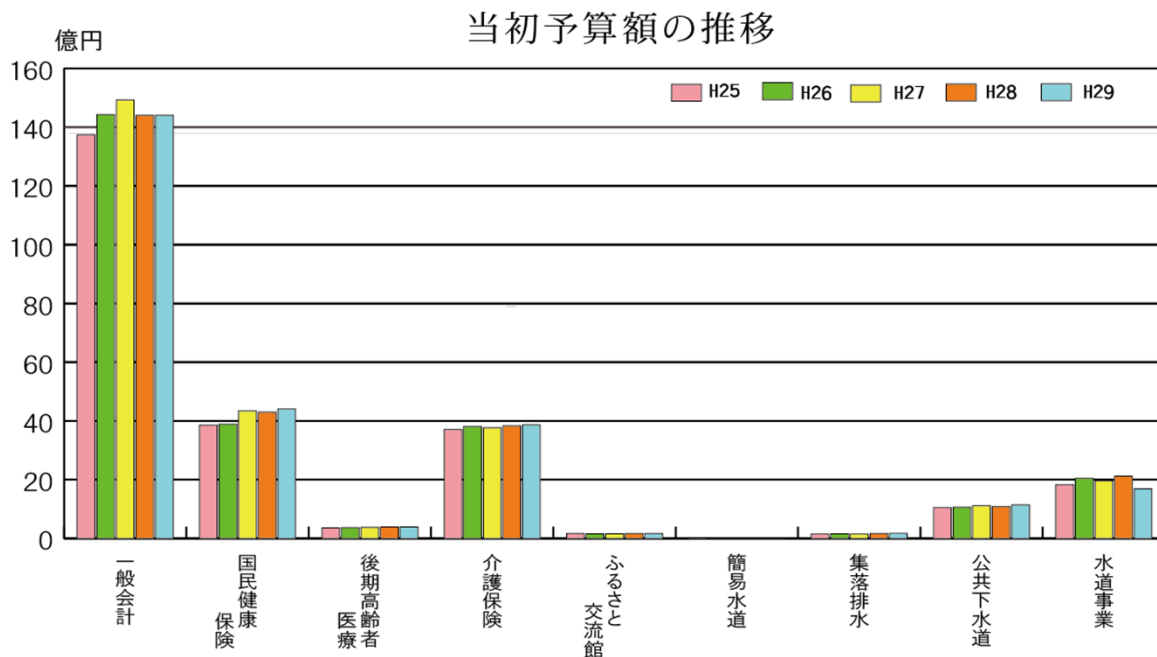
当初予算額の推移

過去5年間分の会計別当初予算額の推移をグラフにまとめました。

一般会計では平成25年度以降、年々増加傾向にありましたが、平成28年度には地域振興基金積立金の造成完了等により減少に転じ、29年度は同程度の規模となりました。

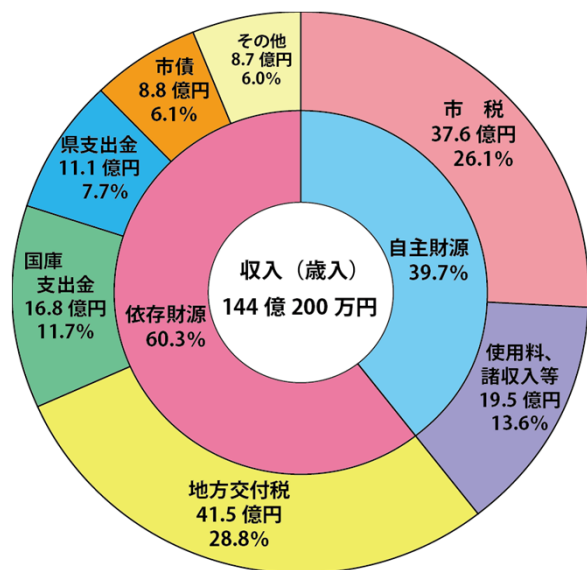
国民健康保険と介護保険では、給付費の増加等により昨年度から増加しています。

水道事業会計では、水道管布設工事の減少などにより前年度と比較し減額となっています。



収入（歳入）の内訳 [一般会計]

平成29年度の一般会計の収入（歳入）の総額は、144億200万円です。



市税や使用料など、財源の調達が自主的にできるもの（自主財源）は、全体の39.7%にとどまっており、残りの60.3%が国や県の意思によって定められた額が交付される財源（依存財源）となっています。

収入の内訳を見てみると、地方交付税が41.5億円（28.8%）で収入の中で一番多く、次いで市税が37.6億円（26.1%）、使用料、諸収入等が19.5億円（13.6%）、国庫支出金16.8億円（11.7%）、県支出金11.1億円（7.7%）の順となっています。

[地方交付税]

地方交付税は、全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から交付されるものです。

- 平成29年度は、普通交付税を地方財政計画などを踏まえ前年度から2億円減額の37億円、特別交付税をコンビニ交付導入等により前年度から0.5億円増額の4.5億円、合計41.5億円を見込みます。

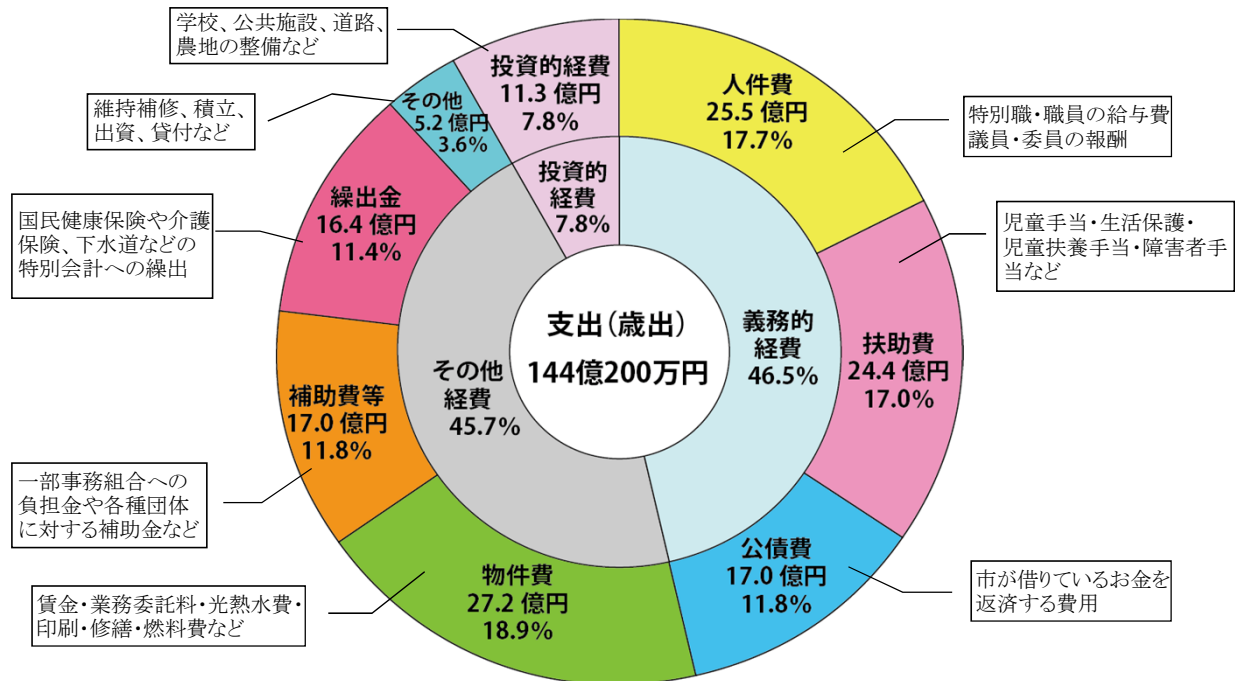
[市 税]

- 個人市民税は、長期分離所得の減額分を見込み前年度比0.5%減の13.3億円を見込みます。
- 法人市民税は、景気動向等を踏まえ昨年と同程度の2.8億円を見込みます。
- 固定資産税は、新築家屋や償却資産の増加等により、前年度比2.1%増の17.9億円を見込みます。

支出(歳出)の内訳 [一般会計]

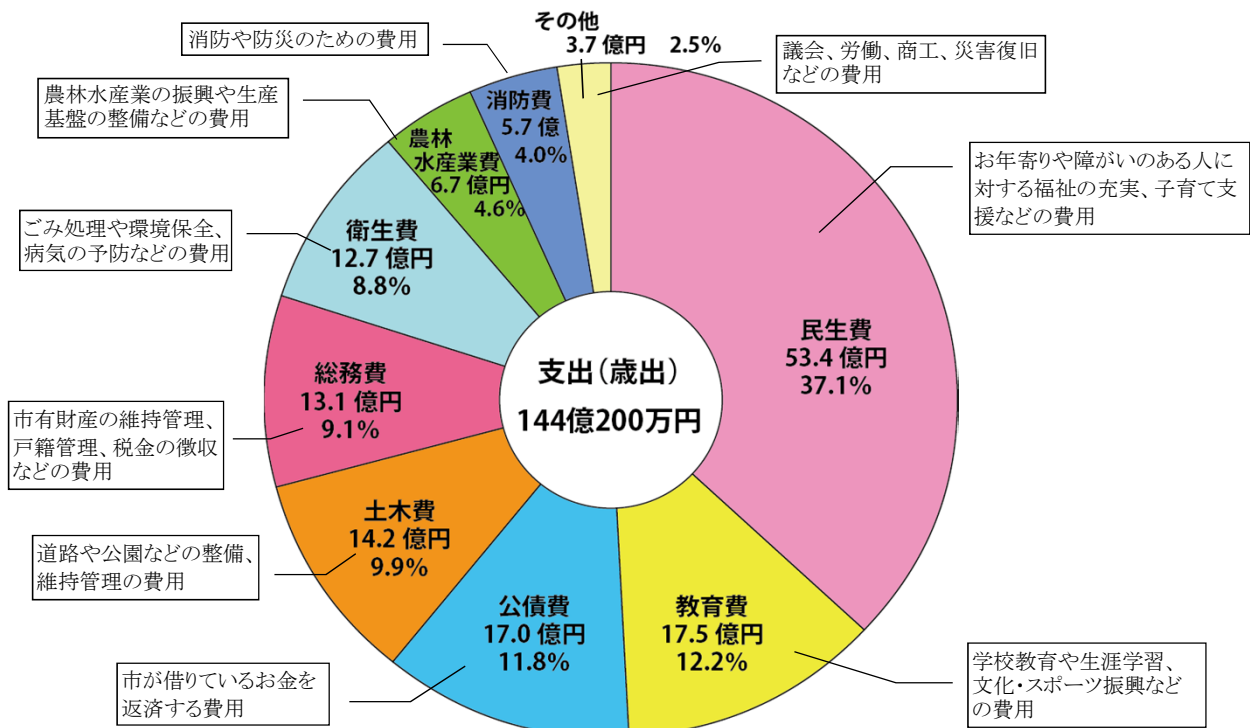
一般会計の支出の内訳を見てみると、人件費 25.5億円 (17.7%) と扶助費 (児童手当や生活保護費など) 24.4億円 (17.0%)、公債費 17.0億円 (11.8%) を合わせた義務的経費が全体の

46.5%を占めており、投資的経費 (学校、公共施設、道路、農地などの整備費) が 11.3億円 (7.8%)、その他の経費 (物件費や繰出金など) が 65.8億円 (45.7%) となっています。



目的別に見てみると

お年寄りや障がいのある人に対する福祉の充実、子育て支援などの費用 (民生費) が最も多く、次いで学校教育や文化・スポーツ振興などの費用 (教育費)、市が借りているお金を返済する費用 (公債費)、道路や公園などの整備や維持管理の費用 (土木費) の順となっています。



平成29年度の新規事業

[1] 避難行動要支援者の支援

〔社会福祉課〕

508万円

災害時に避難等の支援が必要な方を支援するため、市と関係機関の情報共有や共同訓練を行います。

避難行動要支援者名簿を作成し、地域でのネットワークづくりや個別計画の作成を推進します。



[2] 地域福祉計画の策定

〔社会福祉課〕

515万円

地域福祉のあり方や推進に向けての基本的な方向を定めることを目的として、アンケート調査等を実施し、計画を策定します。

[3] アクティブシニアボランティアの養成

〔長寿介護課〕

10万円

高齢者が住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らすことができるよう、見守り支援・介護等、地域での支えあいに携わっていただける元気な高齢者を養成します。

[4] 障がい福祉計画の策定

〔社会福祉課〕

429万円

障がいのある方が利用する福祉サービスの提供体制や必要量についての計画を作成します。3年ごとに見直しが行われ、平成30年度からの3年間に關する計画を作成します。

[5] 紙おむつ購入券の配付

〔保育幼稚園課〕

584万円

子育て世帯への経済的支援を行うため、第2子以降の出生に対して、市内の登録店舗で利用できる紙おむつ購入券『愛顔っ子応援券』を配付します。

【対象者等】

- ◇平成29年4月1日以降の出生
- ◇東温市民
- ◇1人当たり 50,000円



[6] COOL CHOICEの普及

〔環境保全課〕

500万円

市が先頭に立ち、住民や事業者・各種団体と協力して地球温暖化対策の普及啓発活動を実施します。

また、国民運動「COOL CHOICE」（賢い選択）を踏まえた行動喚起を促していきます。

【東温まるごとCOOL CHOICEプロジェクト】

1. 環境教育
2. 地産地消・食育・特産品のPR
3. イベント連携活動・交通のPR
4. エコ住宅の普及促進



[7] とうおんファミリー

総合戦略

フェスティバルの開催

〔産業創出課〕

200万円

市内事業所の知名度向上や、人々の交流の場作りを目的として「とうおんファミリーフェスティバル」を開催します。

また、四国初となる「第40回全国スイーツマラソンin東温」を同時開催することで、さらなる賑わいづくりを図ります。

◇開催日：平成29年6月3日（土）

◇開催場所：重信川河川敷



[8] フォトコンテストの開催

〔産業創出課〕

107万円

多くの人に市内を巡ってもらい、本市の魅力を感じてもらおうと同時に、市内の新たな魅力を発現していただくことを目的として、第2回東温フォトコンテストを開催します。

◇応募資格

どなたでも応募可
(プロ・アマチュア不問)

◇募集期間

平成29年6月～平成30年2月

[9]出張なんでも鑑定団の開催 総合戦略
 [企画財政課] **43万円**

全国ネットテレビで放送される「出張！なんでも鑑定団」を開催することで、メディアを有効活用した市の認知度向上を図ります。



[10]雇用創出奨励金の支給 総合戦略
 [産業創出課] **150万円**

市内に工場等を新たに立地等する場合で、市内在住者を新たに正規労働者として雇用した事業者に対し、対象となる正規労働者数に応じて補助を行うことで、市内の雇用を促進し、地域産業の活性化を図ります。

[11]中学校生徒用の机・椅子の整備
 [学校教育課] **1,806万円**

多様な教材、教具に対応するため、市内各中学校に新JIS規格の机椅子を整備します。



[12]特色ある道徳教育の推進
 [学校教育課] **60万円**

ともに学び合う道徳の時間の充実や地域の自然や文化を活かした豊かな体験活動を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を身に付けた児童を育成します。

[13]環境教育の推進
 [学校教育課] **30万円**

生徒に海や山、川など先祖から引き継がれてきた優れた環境を守り育てようとする態度を身に付けさせるとともに、産業廃棄物に関する体験的な学習を通して、産業廃棄物の排出や減量化、資源の循環的な利用について理解を深めます。

[14]スポーツ推進計画の策定
 [生涯学習課] **171万円**

現行の東温市スポーツ振興基本計画が29年度で満了することから、すべての市民が生涯にわたってそれぞれの年齢や体力に応じたスポーツ活動を行うことができる環境づくりを目指して、生涯スポーツ社会の実現に向けた次期東温市スポーツ推進基本計画を策定します。

[15]重信川かすみの森公園
多目的広場トイレの整備
 [生涯学習課] **2,576万円**

公園利用者の利便性向上と河川美化のため新たに公衆用トイレを建築します。

[16]歴史民俗資料館別館(仮称)の整備
 [歴史民俗資料館] **90万円**

昭和44年建築の川内支所第二別館には、主に旧川内町で収集された民俗資料等を保管しています。

しかし、築後48年が経過し、建物の老朽化が著しく「資料の永続的な保管」という歴史民俗資料館の使命が果たせないような施設環境となっています。このような状況を改善するため、新たな収蔵施設の整備を検討します。



[17]タウンミーティングの開催
 [企画財政課] **195万円**

市民一人ひとりの声を大切にするまちづくりを推進するため、市長が各地域に向向く行政区別タウンミーティングや子ども・若者・女性・高齢者などを対象にした世代別タウンミーティングを開催します。

市長や職員が市民の方々との意見交換を通じて、それぞれの地域や世代が抱える課題を的確に把握し、市政運営に反映していきます。

- ◇行政区別 35行政区/2年
- ◇世代別 4回/年



[18] 収入印紙売り捌き所の開設
[会計課] 70万円

パスポートの申請には、愛媛県収入証紙と収入印紙が必要ですが、前年度までは愛媛県収入証紙のみ市役所で取り扱っていたものを、市民の利便性の向上を図るため新たに収入印紙も会計課で購入できるようにします。

[19] 婚姻届記念証の発行
[市民課] 15万円

東温市に婚姻届を提出された希望者に対して、婚姻の記念となる、イメージキャラクター「いのとん」がデザインされたオリジナルの婚姻届記念証を交付します。

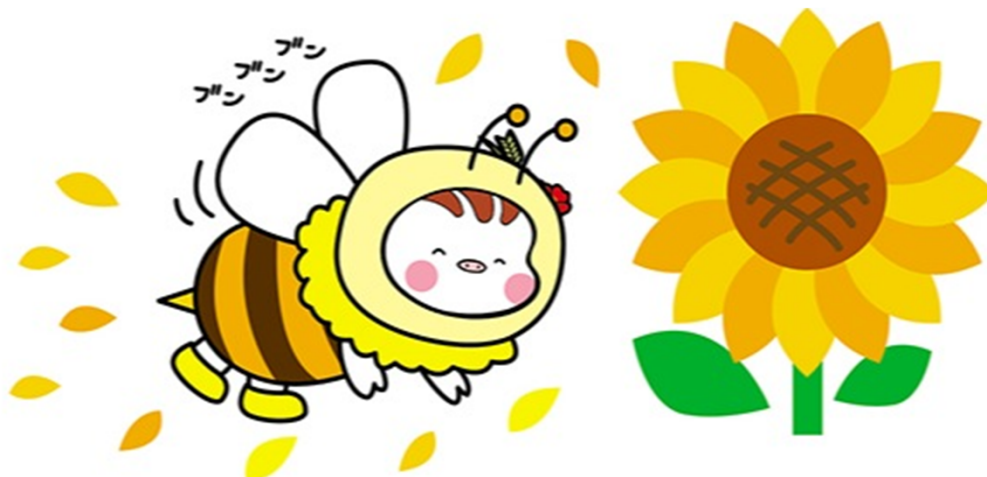
◇平成29年11月22日（いい夫婦の日）から
交付開始予定



[20] 各種証明のコンビニ交付サービス
[市民課] 3,064万円

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア店舗で住民票、印鑑登録証明、戸籍、所得証明などの各種証明を取得できるサービスを開始します。本年度にシステムを導入して、市民サービスの向上とマイナンバーカードの普及促進を目指します。

◇平成30年3月サービス開始予定



東温市イメージキャラクター
いのとん

平成29年度の主な事業

I みんなが元気になる 健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

[1] 総合保健福祉センターの建設

〔健康推進課〕 3,332万円

市内各所に分散する保健・福祉関係業務を集約した総合保健福祉センターを新たに建設します。本年度は、建設のための設計に着手します。

◇平成31年度完成予定

[2] 医師の確保対策

〔健康推進課〕 265万円

分娩を取り扱う産科医の処遇改善を支援することで産科医等の確保を図るため、分娩取扱件数に応じて支給される分娩手当等に対して補助を行います。



[3] 健康教育の実施

〔健康推進課〕 1,216万円

壮年期からの健康づくり及び生活習慣病の予防、早期発見、早期治療を目的として健康相談、健康教室等を開催します。

今年度は、加齢により筋肉量が減少するサルコペニア予防を目的として東温市オリジナル体操「TOONサーキットトレーニング」の普及啓発を行います。

また、『高齢者が元気なまちづくり』を推進し、「アンチエイジング」をテーマに体験型健康講座を開催します。

[4] 健康診査・がん検診

〔健康推進課〕 6,346万円

疾病の早期発見と早期治療及び生活習慣病の発症と重症化を予防するために健康診査、がん検診等を実施します。

また、後期高齢者健康診査、子宮頸がん及び乳がん検診では、指定の医療機関や検診施設で受診できる個別健診を行います。



[5] 各種予防接種

〔健康推進課〕 8,947万円

ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症、水痘、B型肝炎の予防接種について、対象年齢の方に無料で接種を行います。

また、65歳以上の方を対象に、インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種費用の助成を行います。



2 地域福祉体制づくりの推進

[6] 社会福祉協議会への活動支援

〔社会福祉課〕 4,500万円

市社会福祉協議会を通じて地域住民が主体となる地域福祉を推進するため、市社会福祉協議会の法人運営事業等に対して支援を行います。

3 高齢者施策の充実

[7] 地区敬老会事業への助成

〔長寿介護課〕 1,605万円

多年にわたって社会に貢献されてきた方々を敬い、長寿をお祝いするとともに、老人福祉の向上を図るため、地区で実施する敬老会事業に対して助成します。

◇75歳以上の高齢者 1人当たり 3,000円

[8] 老人クラブ活動への助成

〔長寿介護課〕 586万円

生きがいと健康づくりなどに取り組む市老人クラブ連合会や各支部に対して助成し、活動を支援します。



[9] 緊急通報体制の整備

〔長寿介護課〕 417万円

緊急時の連絡手段を確保するため、75歳以上のひとり暮らしの高齢者の方々に対して、緊急通報装置を貸与し、安否の確認等を行います。

[10] 養護老人ホーム等への入所措置
〔長寿介護課〕 2,941万円

環境や経済上の理由により自宅で生活することが困難な65歳以上の高齢者に対して、養護老人ホーム等への入所措置及び生活支援を行います。

4 障がい者施策の充実

[11] 特別障害者手当の支給
〔社会福祉課〕 2,110万円

身体や精神に重度の障がいを持ち、日常生活で特別な介護を必要とする障がい者や障がい児の方の負担の一助として手当を支給します。

- ◇特別障害者手当 1人当たり 26,810円/月
- ◇障害児福祉手当 1人当たり 14,580円/月

[12] 療養介護医療費の給付
〔社会福祉課〕 720万円

筋力が徐々に低下していく筋萎縮性側索硬化症（ALS）や筋ジストロフィーの患者に対して、その治療に必要な費用の一部を負担します。

[13] 日常生活用具の支援
〔社会福祉課〕 1,033万円

重度の障がい者や障がい児に対して、ベッドやトイレなどの日常生活用具を支給、または貸与します。

[14] 日常生活用具の支援（市単独）
〔社会福祉課〕 120万円

重度の障がい者や障がい児に対して、国が示す支給対象者の範囲を拡大して、紙おむつを支給します。

また、人工内耳装着者に対し、人工内耳体外機や人工内耳用電池等を支給します。



[15] 障がい者のタクシー利用助成
〔社会福祉課〕 285万円

在宅の身体障害者、療育・精神の手帳を持っている方を対象に、移動交通手段の確保と付き添い介護に伴う負担の軽減、社会参加等を促進するため、年間24回を限度に小型タクシーの初乗り料金を助成します。



[16] 障がい者福祉サービス費の給付
〔社会福祉課〕 8億9,695万円

障がいのある方が、自宅や施設などで、必要な支援を受けた際にかかる費用を一部負担します。

自宅での入浴や食事などの手助けをする居宅介護（ホームヘルプ）や、就職を希望する方に対して訓練やアドバイスなどを行う就労移行支援などがあります。

[17] 日中一時支援
〔社会福祉課〕 1,144万円

日中、障害福祉サービス事業所や障害者支援施設などにおいて、障がいのある方に活動の場を提供し一時的に預かることで、障がいのある方の家族が仕事をしたり、休息をとるための支援をします。

5 子育て支援の充実

[18] 児童手当の支給
〔社会福祉課〕 5億1,293万円

子どもを持つ家庭の生活安定と次代を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、中学校修了までの子どもを養育している方に、児童手当を支給します。

- 【3歳未満】
月額15,000円
- 【3歳以上小学校修了前】
第1・2子 月額10,000円
第3子以降 月額15,000円
- 【中学生】
月額10,000円
- 【所得制限額以上】
月額5,000円



[19] 子ども医療費の助成 総合戦略
〔社会福祉課〕 1億2,716万円

子育て支援・少子化対策への取り組みとして、15歳（中学校卒業）までの乳幼児及び児童・生徒の入院・通院費について自己負担額を助成（無料化）します。



- 【平成29年4月診療分～】
- ◇歯科 小学3年生 → 中学卒業まで
- ◇医科 未就学児 → 中学卒業まで

[20] 児童扶養手当の支給
〔社会福祉課〕 1億5,107万円

母子家庭や父子家庭など一定の条件を満たす方に対して、生活の安定と自立を促し児童の健やかな成長を願って児童扶養手当を支給します。

（対象児童の年齢：18歳到達後最初の3月末まで）

[21]放課後児童指導(学童クラブ)事業 **総合戦略**
 [保育幼稚園課] 9,990万円

昼間、仕事などで保護者がいない家庭の児童を預かり、学習や遊びを援助します。

◇平日：放課後～19：00
 ◇土曜日・長期休業中：8：00～18：00

[22]ファミリー・サポート・センターとうおんの運営
 [保育幼稚園課] 450万円

子育てしやすい環境づくりをめざして、子育てを助けてほしい人たちと協力してあげたい人たちとを組織化し、相互援助活動を行います。

主な利用方法は幼稚園、保育施設の保育時間前や終了後の預かりや送迎を有償で行います。

【拡充内容】 **総合戦略**
 利用促進を図るため、協力会員への助成制度を新たに創設し、地域の子育て環境の充実を図ります。

[23]子育て支援の充実 **総合戦略**
 [保育幼稚園課] 1,566万円

市内幼稚園、保育所、児童館の内容を充実させ子育て支援を拡充します。

【主な拡充内容】
 ◇保育所の遊具等の環境整備
 ◇児童館の職員配置を充実

[24]児童福祉施設等 **総合戦略**
人材バンクの活用
 [保育幼稚園課] 77万円

人材バンクによる外部人材を講師(年齢に応じた遊び、英会話、読み聞かせなど)として活用し、市内の幼稚園、保育所、児童館、放課後児童クラブの内容充実を図ります。

[25]児童館の管理運営
 [保育幼稚園課] 5,451万円

子どもたちに遊びや活動の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童館を運営します。

親子で自由に来館し、内外の遊具などで遊べるほか、各種イベントや子育て相談も行います。



[26]子ども用品リサイクルの促進 **総合戦略**
 [保育幼稚園課] 15万円

短期間しか使用せず家に眠っている子ども用品(絵本、ベビーカーなど)を交換等する場を提供することで子育てを支援します。

[27]病児・病後児保育
 [保育幼稚園課] 904万円

仕事などの理由で、病気の子ども(乳幼児及び小学校6年生まで)の世話ができない保護者に代わって、専用施設(東温市又は松山市)で一時的に預かります。

[28]延長保育への支援
 [保育幼稚園課] 653万円

保育認定を受けた児童について、通常の利用日及び利用時間帯以外に保育を実施する事業者に対して、必要な支援を行います。



[29]保育所施設の改修
 [保育幼稚園課] 1,971万円

南吉井・南吉井第二・拝志保育所において、災害時のガラス飛散を防止するため、避難経路の建具にフィルムを施します。

また、老朽化した双葉保育所の長寿命化を目指し、大規模改修工事の設計を行います。

[30]多子世帯の保育料軽減 **総合戦略**
 [保育幼稚園課] 660万円

東温市独自の事業として、年齢にかかわらず最年長のものから数えて、第3子以降の就園児童の保育料について月額5,000円を限度に免除します。

また、私立幼稚園の就園奨励費を年額6万円を上限として増額することで多子世帯の経済的負担を軽減します。

[31]幼稚園施設の改修
 [保育幼稚園課] 5,381万円

幼稚園における、夏場の熱中症対策として、幼稚園施設の電気空調設備改修工事を行います。

また、老朽化した重信幼稚園の長寿命化を目指し、大規模改修工事の設計を行います。

[32]婚活への支援 **総合戦略**
 [保育幼稚園課] 104万円

少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対応するため、独身者を対象とした婚活セミナー、婚活イベント等を開催し、意識啓発や出会いの場を創出します。

また、縁結びサポーターを育成するなど支援体制の充実を図ります。

[33] 三世同居支援愛家族支援 総合戦略
[都市整備課] 800万円

子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が安心して暮らせる住環境を創るため、三世同居用の「住宅の新築、購入」「増改築」「リフォーム」を行う方に対して、その費用の一部を助成します。



[34] 特定不妊治療費の助成 総合戦略
[健康推進課] 100万円

不妊治療のうち特定不妊治療（体外受精・顕微授精・男性不妊治療等）は、1回の治療費が高額で、経済的負担が大きいと、少子化対策の一環として治療に要する費用の一部を助成します。

6 社会保障の充実

[35] 生活困窮者の自立相談支援
[社会福祉課] 1,429万円

生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方（生活困窮者）が生活保護に陥らないよう、その前の段階で早く自立できるように、専門の支援員が相談に応じ、支援していきます。

[36] 生活困窮者の保護
[社会福祉課] 4億845万円

生活困窮者に対して、困窮する程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長、支援します。

[37] 国民健康保険高額療養費の貸付
[市民課] 100万円

国民健康保険に加入されている方が、医療機関への自己負担額が高額なために支払いが困難な場合、後日支給されることとなる高額療養費の90%相当額を限度に貸付を行います。



II 安全で快適な社会基盤のまち

1 安全・安心な都市基盤の整備

[38] 地籍調査事業
[国土調査課] 611万円

地籍調査とは、土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査です。「地籍」とは、いわば「土地に関する戸籍」のことです。

各個人には固有の「戸籍」という情報があり、様々な行政場面で活用されているのと同様に、土地についても「地籍」の情報が行政の様々な場面で活用されています。



[39] 愛大医学部周辺の整備
[都市整備課] 6,099万円

学校、駅、病院、公共施設、商業施設などが集積する愛大医学部周辺の恵まれた市街地条件を活かし、区画整理による魅力ある市街地整備を行うとともに、周辺の道路環境整備を行い、安全安心な歩いて暮らせるまちづくりを行います。

本年度は、土地権利を確定するため平成30年度の換地処分完了を目指し、各種手続きを進めます。



[40] 道路橋梁の維持補修
[建設課] 1億2,069万円

市内全域の市道の道路及び橋梁の補修や植樹帯の剪定、灌水、除草など各種の維持管理を行います。



[41]市道の改良

[建設課]

2億1,878万円

安全で円滑な通行を確保するため、社会資本整備総合交付金事業を活用し、道路網の整備を進めます。

昨年度に引き続き横河原地区の通学路の安全確保を図るため、市道横河原10号線の道路拡幅工事を行い、平成30年度の完成を目指します。



[42]スマートインターチェンジの整備

[建設課]

総合戦略

3,540万円

スマートインターチェンジは、ETCを搭載した車両に限定したインターチェンジです。簡易な料金所の設置で済み、従来のインターチェンジに比べて低コストで導入が可能です。

東温市の大型商業施設や救急医療施設、新たに整備する工業団地などへのアクセス性を高めるため、スマートインターチェンジの整備を進めます。



[43]生活交通バス路線等運行への助成

[都市整備課]

2,445万円

地域住民の貴重な交通手段である路線バスの運行を維持・確保するため、赤字路線の運行経費の補てんを行います。

また、予約制乗合タクシーの実証運行を継続して行います。



[44]公園の管理

[都市整備課]

1億356万円

東温市総合公園や塩ヶ森ふるさと公園など市内40ヶ所の公園の清掃や除草、植栽管理及び遊具・施設等の維持修繕を行い、市民の憩いの場として利用できるように努めます。



[45]公園施設の整備

[都市整備課]

3,000万円

市が管理する都市公園の遊戯施設の老朽化が進んでいるため、社会資本整備総合交付金事業を活用し、遊具の更新を行い利用者の安全性を確保します。

今後、平成29年度から平成31年度までの3カ年で9公園の遊具を改築します。



[46]空き家再生等の推進

[都市整備課]

884万円

空家対策を総合的・計画的に実施するため、空家等対策計画を作成します。

また、老朽化して倒壊等のおそれのある危険な空家を除却する方に対し、費用の一部を助成します。

◇空家除却予定件数 5件

2 良好な住環境づくりの推進

[47]移住地「とうおん」ブランド創生

総合戦略

[企画財政課]

2,300万円

中山間地域等において発足した地域運営組織の法人化を支援し、持続的な経済循環の仕組みを構築します。

また、魅力ある地域資源を効果的にPRするためシティプロモーションを推進し、さらに移住定住促進協議会内「移住サポート部会」が実施する移住希望者に対するきめ細かなサポート体制の構築を支援します。



[48]移住・就業体験

[企画財政課]

総合戦略

400万円

地域運営組織等が主体となって行う体験プログラムの実施に係る経費への補助を行い、自立した地域づくりを推進します。



[49]移住コーディネイト

[企画財政課]

総合戦略

840万円

移住に関する相談窓口の設置や「東温市移住・定住支援ポータルサイト」を開設するなど、支援体制を構築し、東温市への移住を促進します。

さらに、市の認知度向上を図り、移住希望者の拡大につなげるためPR冊子を作成します。



[50]U J I ターン者の支援

[企画財政課]

総合戦略

200万円

市で実施する新たな移住定住促進施策「アート・ヴィレッジとうおん構想」を推進するため、テレワーカーをはじめとするクリエイター人材や、高齢化率の高い区域に県外から移住する人へ引越し費用等の助成を行い、転入者増加や地域コミュニティの維持活性化を図ります。

[51]空き家有効活用の支援

[企画財政課]

総合戦略

983万円

空き家バンクによる有効利用が可能な空き家の情報発信や子育て世帯を中心とした移住者の受け入れ支援のために空き家の改修費用等について助成を行います。

[52]とうおん移住定住促進事業

[都市整備課]

総合戦略

2,000万円

東温市への移住定住を促進するため、志津川土地区画整理事業地内の保留地等に住宅を建築し、新たに居住を開始する方を対象として、補助金を交付します。



3 環境施策の総合的推進

[53]エコ・キッズ等の支援

[環境保全課]

170万円

深刻化する地球温暖化を背景に環境意識の高い子どもを育成する取り組みとして、就園前の幼児と保護者を対象にした自然観察会「とことこクラブ」の開催や、保育所・幼稚園と連携した幼児期から始める環境教育（木育・食育等）を実施します。

また、企業・大学等から環境分野の専門家を招き、小学校5年生を対象とした「とうおん子ども科学&環境会議」を実施します。

[54]美しいまちづくりの推進

[環境保全課]

63万円

市民ボランティアによる「美しいまちづくりサポーター支援事業」や市職員ボランティアによる「河川美化事業」により美しいまちづくりを目指します。

また、「植物による温暖化対策プロジェクト」として、公共施設や家庭において、ゴーヤやアサガオなどの植え付けによる「緑のカーテン」の普及を推進します。



[55]指定ごみ袋の配布

[環境保全課]

820万円

ごみの減量化と分別の徹底のため「指定ごみ袋制度」を導入しており、住民票のある世帯を対象に指定ごみ袋を無償配布します。

- ◇ 3人世帯まで
ごみ袋〔小〕
年間 100枚を上限
- ◇ 4人以上世帯
ごみ袋〔大〕
年間 100枚を上限
- 【希望小売価格】
〔小〕31円 〔大〕52円
(1袋は10枚入り)



[56]ごみの収集

[環境保全課]

2億1,968万円

家庭から排出される一般廃棄物（燃やすごみ・資源ごみ・粗大ごみ）を分別収集し、関係法令に定められた一般廃棄物処理基準を遵守した上で運搬し、ごみの性状により、焼却・リサイクル・埋立処理を適正に行います。

【平成29年度数値目標】

- ◇ 1人1日当たりの家庭ごみ排出量：570g
- ◇ リサイクル率：18%

* 東温市一般廃棄物処理基本計画による

4 上下水道等の整備

[57]合併処理浄化槽設置への助成

[下水道課]

807万円

下水道が整備されていない家庭からの雑排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する方に対して助成を行います。

- ◇ 5人槽 332,000円
- ◇ 7人槽 414,000円
- ◇ 10人槽 548,000円

5 消防体制と防災・減災対策の充実

[58] 防災訓練の実施

[危機管理課]

151万円

市の防災力を向上させ、災害時の人的・物的被害の軽減を図ることを目的として、各種訓練を実施します。今年度は愛媛県の総合防災訓練にも参加し、広域連携を図ります。



[59] 災害用備蓄物資の整備

[危機管理課]

224万円

南海トラフ地震等の大規模災害等に備え、非常食（アルファ米・カンパン・粉ミルク等）や保存水などの備蓄物資を計画的に更新・補充します。

なお、非常食の購入にあたっては、アレルギー対応も考慮して行います。



[60] 戸別受信機等購入への助成

[危機管理課]

998万円

デジタル化した防災行政無線による屋外放送の機能を補うため、各家庭への戸別受信機導入を推進します。

デジタル戸別受信機を購入し、設置した世帯に対して補助金を交付するほか、電波状況が悪いためやむを得ずアンテナを購入し、設置した場合も同様に補助金を交付します。

[61] ホース格納箱・消火栓新設管理

[消防本部（警防課）]

2,142万円

火災発生時の初期消火体制強化を図るため、市内に設置してあるホース格納箱の更新及び新設を行います。

また、火災発生時の水利施設を確保するため、市内927基の消火栓の維持管理及び新規設置を行います。



[62] 消防車両の整備

[消防本部（警防課）]

912万円

災害発生時に消防団員が使用する小型動力ポンプ積載車の更新を行います。



[63] 自主防災組織の育成

[危機管理課]

261万円

地域の方々が自助・共助を基本に自発的に防災活動を行う「自主防災組織」の組織力の向上と地域防災力の向上を図るため、組織が行う地域防災活動や防災備蓄品、防災資機材の購入に係る経費の一部を助成します。

また、防災士を育成するため、資格取得に必要な経費の一部を助成します。



[64] 教員の防災士養成

[学校教育課]

10万円

小中学校における防災力の向上を図るため、教員の防災士資格の取得を促進します。

6 防犯・消費生活

・交通安全対策の充実

[65] 地区防犯灯設置への助成

[危機管理課]

627万円

防犯対策として防犯灯の新規設置または蛍光灯からLEDへの更新等を行う地区に対し、その工事にかかる費用の一部を助成します。

[66] 高齢者世帯への交通安全指導

[危機管理課]

304万円

セーフティーアドバイザーが高齢者世帯を訪問し、それぞれに合わせた具体的な交通安全指導や、交通に関するアンケートやグッズの配布を行い、交通事故防止の啓発に努めます。

また、交通安全指導等に併せて、防犯啓発も行います。



[67] 交通安全施設の整備

[建設課]

1,287万円

カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備を計画的に進め、市民が安心・安全に暮らせる環境の整備を行います。



Ⅲ 創造性と活力に満ちた 元気産業のまち

1 農林業の振興

[68] 人・農地プラン支援

[農林振興課]

1,287万円

農地の集積や農地の担い手確保のため、地域毎に農業の中長期的な設計図となる「人・農地プラン」を作成します。

また、同プランに基づき実施される、農地中間管理機構を経由した農地の貸借に対する協力金や新規就農者の経営支援に要する交付金を給付し、地域農業の体質強化を図ります。

[69] 有害鳥獣捕獲事業

[農林振興課]

1,448万円

農作物等に被害をもたらす猪・鹿・猿・カラス・タヌキ・キツネ・ハクビシン・カワウなどの有害鳥獣から耕作地、山林等を守るため、侵入を防止する柵等の設置費用や有害鳥獣の捕獲に対して助成を行います。

また、有害鳥獣の捕獲に必要となる狩猟免許を新規に取得する農業者に対し、取得費用の一部を支援します。

[70] 中山間地域等直接支払事業

[農林振興課]

8,934万円

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地を維持・管理していくための取決めに基づいて農業生産活動等を行う集落に対し、国・県と共同で支援します。

平成27年度から31年度までの第4期対策に35組織が取り組んでいます。

[71] 土地改良事業への助成（市単独）

[農林振興課]

1,300万円

各土地改良区や自治区が行う農道改良や農道舗装、水路改修などの土地改良事業に対して助成します。



[72] 多面的機能支払交付金事業

[農林振興課]

5,518万円

近年、社会共通の資本である農地や農業用水等は、地域の過疎化や高齢化などにより適切な保全管理が困難となっています。

そこで、地域住民等が一体となって、農地・農業用水等の資源の保全管理や、水路・農道等の補修・更新などを行う活動を国・県と共同で支援します。

[73] 林業先進事例の調査・研究

総合戦略

[農林振興課]

50万円

林業の仕事に不可欠な機器であるチェーンソーの取り扱い研修を、未経験者を中心にを行い、自ら林業に従事しそうな方の掘り起こしを図ります。



2 商工業の振興

[74] 中小零細企業の現状把握調査

総合戦略

[産業創出課]

283万円

平成28年度に実施した中小零細企業等現状把握調査について、立教大学社会情報教育研究センターにおいて、クロス集計等分析を行い、今後の産業振興施策に活用します。

[75] 中小零細企業の販路拡大支援

総合戦略

[産業創出課]

300万円

市内の中小零細企業が、自社の製品や技術などの販路拡大を目的として、出展する展示会や見本市などに要する経費の一部に対して助成します。

[76] 中小零細企業の 販路拡大マッチング支援

総合戦略

[産業創出課]

39万円

百貨店及びスーパー等の大手流通業のバイヤーが買い手企業としてブースを構え、中予3市3町の事業所が直接自社製品等売り込む、「逆」商談会を開催するほか、砥部町と共同でバイヤー1社を招いた商談会及び講演会を開催し、市内事業者の販路拡大を支援します。

[77] とうおんブランドづくりの推進

総合戦略

[産業創出課]

300万円

新たなブランドの創出や推進を目的として、市内の中小零細企業が実施する東温市の一次産品又は一次産品を原材料とした加工品の開発や販路拡大などに要する経費の一部に対して助成します。



[78] 起業への支援

〔産業創出課〕

総合戦略

246万円

起業者の着実な起業を促進するため、起業に向けての知識向上や課題解決などに係る勉強会や自社の商品やサービスを持ち寄ることのできる見本市等を開催し、起業者の更なるステップアップを図ります。

[79] 愛媛大学と連携した とうおん健康医療の創生

〔産業創出課〕

総合戦略

497万円

愛媛大学医学部を中心とした愛媛大学と市内中小零細企業が連携して「ものづくり産業の創生」と「ヘルスケア産業の創生」を目指します。



3 観光・物産の振興

[80] 観光物産協会への助成

〔産業創出課〕

1,080万円

市の観光の活性化やPRを推進するため、市観光物産協会が実施している観光資源の調査・整備や観光地の美化活動、観光パンフレットや観光案内看板の作成、観月祭など各種観光イベント開催に対し助成します。

[81] エコツーリズムの推進

〔産業創出課〕

総合戦略

175万円

「東温アルプス」や「白猪の滝」をはじめとする自然環境や、奇跡の劇場と呼ばれる「坊っちゃん劇場」を活用したツーリズムを行うことにより観光を核とした産業の活性化を図ります。

[82] とうおんゆったり サイクリングの開催

〔産業創出課〕

総合戦略

83万円

愛媛県が提唱する「自転車新文化」を推進し、にぎわいの創出と交流人口の拡大に向け、「愛媛サイクリングの日」にあわせてファミリーを中心とした幅広い年齢層が楽しめるサイクリングイベントを開催します。

◇開催日
平成29年11月12日(日)
【えひめサイクリングの日】



[83] とうおん魅力発信事業

〔産業創出課〕

510万円

市イメージキャラクター「いのとん」等を活用して、市内外への積極的な観光PRや物販等を展開することにより広く市の魅力発信を行います。
また、今年度は新たに「いのとんソング」を制作します。



[84] 地域資源の活用支援

〔産業創出課〕

総合戦略

20万円

東温市商工会に対して助成を行い、地域資源を活用した特産品やツアー商品を、えひめ国体の会場や東温市観光物産協会の物産展に出展を行い、特産品などを広く周知するとともに販路拡大を図ります。

[85] ふるさと交流館の運営（特別会計）

〔産業創出課〕

1億6,650万円

年間約30万人の来館者が訪れる「さくらの湯」の維持管理を適切に行い、特別会計としての独立性を堅持するために、更なる経営効率の向上と収益構造の改善を推進します。



IV 心豊かに学びあう 文化創造のまち

1 学校教育の充実

[86] 新入学生へのヘルメット無償配布 [学校教育課] 118万円

中学校新入生に入学記念品として自転車用ヘルメットを贈呈し、自転車事故に対する安全対策を図るとともに、安心・安全なまちづくりを目指します。



[87] 小学校施設大規模改修 [学校教育課] 1億5,049万円

老朽化が著しい小学校施設の安全性確保など、教育環境の向上を図るため、大規模改修工事を行います。

【平成29年度主な予定】
◇拝志小学校南校舎大規模改修工事



[88] 中学校施設大規模改修 [学校教育課] 1,037万円

老朽化が著しい中学校施設の安全性確保など、教育環境の向上を図るため、大規模改修工事を行います。

【平成29年度主な予定】
◇重信中学校北校舎大規模改修実施設計業務



[89] 国際理解の推進 [学校教育課] 86万円

学校の授業とは違った環境で外国人講師と触れ合うことにより、お互いの文化の違いや共通点を発見し、外国への興味やコミュニケーション能力を育成します。



[90] 特色ある学校づくりへの助成 [学校教育課] 142万円

総合戦略

市内小中学校において、地域の特性を生かした体験型のふるさと教育を行うことにより、教科書だけでは学べない児童生徒の豊かな感性を育て、社会的な人間性を育みます。



[91] 演劇指導等アウトリーチ [学校教育課] 40万円

総合戦略

坊っちゃん劇場と市内小中学校が交流し、自己表現力の育成や効果的な情操教育を推進します。



[92] 特別支援教育 [学校教育課][保育幼稚園課] 7,025万円

幼稚園・小・中学校に生活支援員を配置し、支援を要する子ども達の相談活動や教育介助など学校生活の支援を行います。

[93] 学校ICTの整備 [学校教育課] 1,529万円

情報通信技術（ICT）を活用し、校務の情報化を推進することにより、教職員の校務の効率化、負担軽減を図ります。

[94] 学校給食センターの運営 [給食センター] 1億1,993万円

児童生徒の心身の健全な発達のために、安全で栄養バランスのとれたおいしい給食づくりを実施します。

地場産給食・食育推進事業では、東温市産農産物の旬産旬消・地産地消による給食利用を推進し、地場産物利用率も愛媛県内1位です。

また、残食・残飯をリサイクルして堆肥化し、その堆肥で育てた野菜を給食の食材として使用するという循環を推進しています。

セレクト給食・リクエスト給食等、子どもたちに楽しみにしてもらえぬ献立や、手作りによるおいしい給食作りを推進します。

施設の管理では、稼働開始から10年を経過し、衛生面や安全性の観点から、使用頻度の高い食缶等の備品の買い替えや施設・設備を修繕し、適切な運営管理に努めます。



2 青少年の健全育成

[95] 青少年の補導

[学校教育課]

680万円

健全な青少年を育成するため、補導センターに2名の職員を常時配置し、補導委員（64名）と補導活動や相談活動に取り組めます。

3 生涯学習社会の推進

[96] 各種講座の開催

[生涯学習課]

49万円

市内在住の女性や高齢者の方を対象に、日々変化する現代社会に対応するための知識や技術を習得できるよう「東温カレッジ」「地区婦人学級」を開設し、学習の機会を提供します。

[97] わんぱく広場・大人と子どものふれあい広場

[生涯学習課]

70万円

子どもたちが豊かな心と生きる力を育み、心身ともにたくましい人間として成長する手助けとなることを目的に、体験活動を中心とした講座を実施します。

4 文化・スポーツの推進

[98] 分館活動事業への助成

[生涯学習課]

358万円

市内にある37分館の活動を基盤に地域の教育力の向上を図るため、各分館が取り組む「分館ネットワーク活動事業」「異世代・家族間交流活動事業」「人の輪づくり・人材育成活動事業」「地域課題活動事業」「歴史伝承活動事業」に対して助成します。

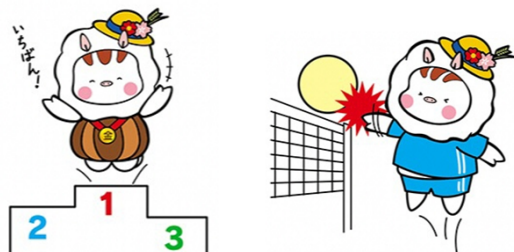
[99] 各種スポーツ大会の開催

[生涯学習課]

248万円

各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通じて市民の交流や健康増進を図ります。

分館対抗で行われるバレーボール大会やソフトボール大会、世代間交流を図る三世代交流クロッケー大会、小学生を対象としたこどもスポーツ大会、更に、健康マラソン大会やボート教室を開催します。



[100] 市民大運動会の開催

[生涯学習課]

340万円

すべての市民の皆さんを対象とし、健康増進と市民相互の親睦・交流を深めるため、第10回市民大運動会を開催します。

子どもから高齢者の方まで、幅広く参加できるような種目を設け、多くの市民の方々が気軽に参加できる市民運動会を目指します。

◇開催予定日

平成29年10月22日(日)

◇開催場所

東温市総合公園

多目的グラウンド



[101] えひめ国体開催事業

[国体推進課]

2億2,836万円

第72回国民体育大会（愛媛つなぐえひめ国体）及び第17回全国障害者スポーツ大会（愛媛つなぐえひめ大会）を開催します。

【ソフトボール競技】

◇開催日

平成29年10月1日～3日

◇開催場所

東温市総合公園多目的グラウンド

東温市かすみの森公園多目的広場



【バスケットボール競技】

◇開催日

平成29年10月1日～4日

◇開催場所

ツインドーム重信



【銃剣道競技】

◇開催日

平成29年10月7日～9日

◇開催場所

ツインドーム重信



【フットベースボール競技】（えひめ大会）

◇開催日

平成29年10月28日・29日

◇開催場所

東温市総合公園多目的グラウンド



V みんなでつくる 協働・自立のまち

1 人権尊重のまちづくりの推進

[102] 人権対策協議会等への助成

[社会福祉課][生涯学習課]

865万円

人権尊重のまちづくりを進めるため、市人権対策協議会を通じて、差別のない人権社会の構築を図る活動に対して助成します。

また、基本的人権擁護の立場から人権教育の正しいあり方を研究し、その推進を図っている市人権教育協議会に対して助成します。

2 男女共同参画社会の形成

[103] 男女共同参画社会の推進

[総務課]

22万円

性別にとらわれ
ることなく、個性
と能力を発揮する
ことができる男女
共同参画社会の実
現に向けて、講演
会や研修会を開催
するなど啓発を図
ります。



3 地域コミュニティの育成

[104] コミュニティ施設整備への助成

[総務課]

696万円

地域の発展や地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となっている集会所の整備や、地区が管理する公園等の遊具及び放送設備の新設・修繕に要する経費等について助成します。

[105] コミュニティ施設の耐震改修

[総務課]

401万円

地域の均衡ある発展と住民の生活福祉の維持向上を図るため、コミュニティ施設の耐震改修事業を実施します。

[106] 集落支援員の設置

[企画財政課]

474万円

集落の巡回、状況把握等を行う集落支援員を設置し、住民とともに集落の点検や話し合いを通じて、今後地域が必要とする施策を検討します。これにより、過疎地域など、人口減少、高齢化の進行が著しい地域等の集落維持及び活性化を図っていきます。



[107] 地域おこし協力隊の導入

[企画財政課]

総合戦略

3,720万円

都市部の住民を、まちづくりの新たな担い手として受け入れる「地域おこし協力隊」を誘致・委嘱します。

地域おこし協力隊は、地域ブランドの開発等地域おこしの支援や、市の新たなまちづくり構想「アート・ヴィレッジとうおん構想」推進活動を行いながら、任期後の地域への定着・定住を目指します。



[108] 中山間地域等の支援

[企画財政課]

総合戦略

1,030万円

中山間地域等において、地域課題の解決や地域活性化に向けて頑張る地域住民の自主的、主体的な地域づくり活動に要する経費を助成します。



4 市民と行政との協働の

まちづくりの推進

[109] 広報とうおんの発行

[総務課]

786万円

市役所からのお知らせなど様々な情報を市民の方にわかりやすく伝えるため、「広報とうおん」を発行（毎月1回）しています。



[110] 市民提案活動の支援

[企画財政課]

総合戦略

212万円

市内を活動範囲とする市民団体等が企画提案するまちづくり活動に対して、活動に必要な経費の一部を助成することにより、市民と連携したまちづくりの強化を図ります。



[111] 多世代交流拠点施設の 総合戦略
運営・管理
 [企画財政課] **428万円**

多世代交流拠点施設「横河原ぷらっとHOME」の利用を促進し、将来的な地域の賑わい再生・交流人口の拡大につなげていくため、施設の適切な維持管理を行うとともに、市民が主体となって幅広い活動が展開されるよう、効率的な運営を図ります。



[112] アート・ヴィレッジとうおん 総合戦略
創生事業
 [企画財政課] **5,000万円**

東温市が舞台芸術を核として独自の魅力を創出し、全国からアーティストの訪れる文化創造都市として発展していくことで、交流人口の拡大による経済や雇用の拡大を目指す「アート・ヴィレッジとうおん構想」を推進します。



[113] 市民ミュージカルの開催 総合戦略
 [企画財政課] **307万円**

平成28年度中に出演者オーディションや稽古を進めてきた東温市初の市民ミュージカルの本公演を開催し、市の魅力発信や市民の活躍推進、ミュージカルを通じた多世代の交流を進めます。

- ◇タイトル
「城ノブ」～愛媛のマザー・テレサ～
- ◇公演日
平成29年4月29日・30日
- ◇公演場所
坊っちゃん劇場



[114] 市民参加型まちづくりの推進 総合戦略
 [企画財政課] **30万円**

松山アーバンデザインセンターと連携して、まちづくりを進める上での人材育成を目的とした市民参加型・実践型のスクールを開催し、新たなまちづくりの担い手を育て、自立的かつ持続した地域づくりの仕組みを構築します。



[115] 地方創生総合サイトの 総合戦略
運用・管理
 [企画財政課] **117万円**

地域活性化に寄与するインターネット総合サイトとして、特産品・企業紹介、子育て情報発信、農林業応援、応援市民登録、人材バンク登録ページを管理・運用します。

5 自立した自治体経営の推進

[116] ふるさと納税の推進
 [総務課] **626万円**

東温市にふるさと納税をしていただいた方に対して、市をPRするため、東温市の特産品などを送付しています。

【平成28年度
ふるさと納税額】

◇653万円（312件）



国民健康保険【特別会計】

44億650万円

〔市民課〕

健康でいきいきとした生活を送ることは、みんなの願いです。しかし病気やケガは、突然におそってることが多いものです。

そのような時、誰でも安心して医療機関で医療が受けられるよう、お互いに助け合う制度が国民健康保険です。

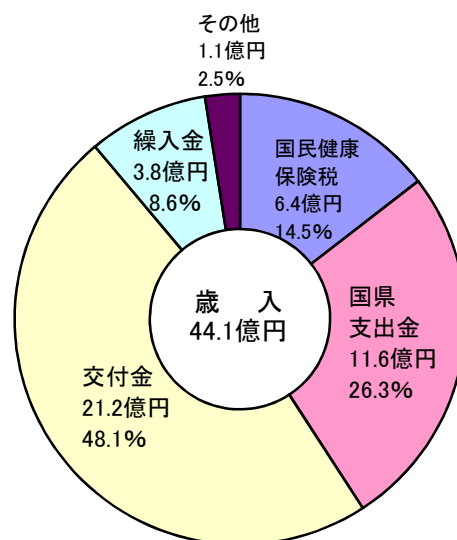
国民健康保険の財源には、国や県などからの補助金や、加入者に納めていただく国民健康保険税が当てられています。

〈主な財源〉

◇国民健康保険税	6億4,490万円
◇国県支出金	11億6,144万円
◇交付金	21億1,689万円
◇一般会計繰入金	3億7,938万円

〈主な支出の内容〉

◇医療費の保険者負担	24億2,880万円
病院で診療を受けたとき、医療費の約7割を負担します。 (医療費の自己負担分を除いた額を負担)	
◇高額療養費を支給	3億5,178万円
医療費の自己負担額が一定額を超えたとき、その超えた額を支給します。	
◇出産育児一時金を支給	1,471万円
子どもが生まれたときは、出産育児一時金として42万円を支給します。	
◇葬祭費を支給	204万円
加入者が亡くなったときは、葬祭を行った人に3万円を支給します。	
◇後期高齢者支援金等を負担	3億9,564万円
後期高齢者医療（主に75歳以上の人）の医療費の一部を負担します。	
◇介護納付金を負担	1億4,965万円
介護保険に加入する40歳から64歳までの人の負担金を支出します。	
◇共同事業拠出金	9億2,483万円
高額な医療費の発生に備えて、愛媛県内の市町が拠出金を出し合います。	
◇保健事業の実施	3,101万円
生活習慣病を予防するための特定健診・特定保健指導や、その他病気を予防する事業を行います。	



〈東温市国民健康保険税〉

区 分		平成29年度
医療費分	①所得割	10.4%
	②均等割 1人(年間)	30,400円
	③平等割 1世帯(年間)	27,600円
	課税限度額 1世帯(年間)	54万円
後期高齢者 支援金等分	①所得割	2.8%
	②均等割 1人(年間)	8,000円
	③平等割 1世帯(年間)	7,900円
	課税限度額 1世帯(年間)	19万円
介護 納付金分 ※40～64歳	①所得割	2.4%
	②均等割 1人(年間)	7,800円
	③平等割 1世帯(年間)	4,700円
	課税限度額 1世帯(年間)	16万円

後期高齢者医療〔特別会計〕

3億9,600万円

〔市民課〕

75歳以上（一定の障害があると認められたときは65歳以上）の方の医療制度です。

高齢者と現役世代の負担を明確にし、社会全体で高齢者の医療費を支え合うために創設された制度であり、「愛媛県後期高齢者医療広域連合」が保険者となって運営しています。

市では、各種申請書・届出書の受付や保険証の送付、広域連合が決定した保険料の徴収や納付相談などを行っています。

〈主な支出の内容〉

◇後期高齢者医療 広域連合納付金	3億8,571万円
---------------------	-----------

《後期高齢者医療保険料》（平成29年度一人当たり年額）

保 険 料 (10円未満切捨) 限度額57万円	=	均等割額 46,308円	+	所得割額 〔基礎控除後の総所得金額〕 ×所得割率9.16%
-------------------------------	---	-----------------	---	-------------------------------------

《均等割額の軽減》

世帯の総所得金額等 (世帯主と被保険者により判定)		軽減割合
33万円 以下の 世 帯	被保険者全員の各所得が0円となる場合 (公的年金所得は控除額を80万円として計算)	9割
	上記以外の場合	8.5割
【33万円+27万円×世帯に属する被保険者数】以下の世帯		5割
【33万円+49万円×世帯に属する被保険者数】以下の世帯		2割

介護保険〔特別会計〕

38億6,530万円

〔長寿介護課〕

介護保険制度は、市町村が運営し40歳以上の方が加入します。

介護が必要となった場合でも、できる限り自立した日常生活が送れるよう、各種介護サービスを利用することができます。また、地域包括支援センターが中核となって介護予防事業なども行っています。

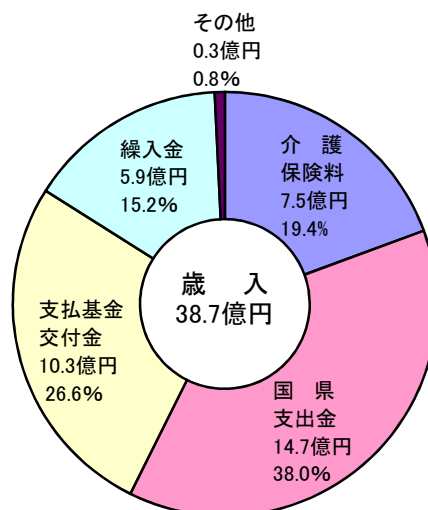
介護保険の財源は、65歳以上の方に納めていただく介護保険料や国県支出金、支払基金交付金（40～64歳の方が納めていただく保険料）などがあてられています。

〈主な財源〉

◇介護保険料	7億4,828万円
◇国県支出金	14億7,003万円
◇支払基金交付金	10億2,508万円
◇一般会計繰入金	5億9,227万円

〈主な支出の内容〉

◇居宅サービス給付費	13億9,142万円
自宅にサービス提供者が訪問し行うサービスと、自宅から施設に通って日帰りで利用する「訪問・通所サービス」、短期間施設に泊まって介護を受ける「ショートステイ」などがあります。	
◇地域密着型サービス給付費	6億3,828万円
住み慣れた地域での生活を支えるため、小規模な施設（グループホーム等）で日常生活の介助を受けられるサービスです。	
◇施設サービス給付費	10億9,001万円
介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）に入所し、それぞれの施設の機能に応じたサービスが受けられます。	
◇福祉用具購入費・住宅改修費	2,262万円
入浴や排泄に用いる福祉用具を購入した場合や、手すりの取り付け等の住宅改修を行った場合に支給します。	
◇地域支援事業費	1億8,080万円
認知機能低下や筋力低下を予防するため介護予防事業（脳トレニング、運動指導など）や、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように配食サービス、相談事業等を行います。	



〈所得段階別介護保険料〉

所得段階	区 分	27～29年度 (年額)
1	世帯全員が 住民税非課税 生活保護受給者等 年金収入等80万円以下	37,600円
2	世帯全員が 住民税非課税 年金収入等 80万円超120万円以下	62,600円
3	世帯全員が 住民税非課税 年金収入等 120万円超	62,600円
4	本人非課税で 世帯内に課税 者がいる	75,200円
5	本人非課税で 世帯内に課税 者がいる	83,500円
6	本人住民税 課税 合計所得金額 120万円未満	100,200円
7	本人住民税 課税 合計所得金額 120万円以上190万円未満	108,600円
8	本人住民税 課税 合計所得金額 190万円以上290万円未満	125,300円
9	本人住民税 課税 合計所得金額 290万円以上	142,000円

表中「年金収入等」とは、「合計所得金額+課税年金額」のことを指します。

公共下水道・農業集落排水事業[特別会計]

13億1,650万円

[下水道課]

私たちの生活を支え、潤いや安らぎを与えてくれた川や池は、社会資本の整備が進むにつれ、随分汚れてしまいました。

私たちは、もう一度 “潤いのある水辺環境” を取り戻し、次の世代につなぐ義務があります。

そのためには、まず、「私たちが使って汚した水は、私たちの責任できれいにしよう。」との思いから、下水道の建設や維持管理に取り組んでいます。

市では、公共下水道と農業集落排水によって汚した水をきれいにして川に返しています。

【公共下水道】・・・整備中

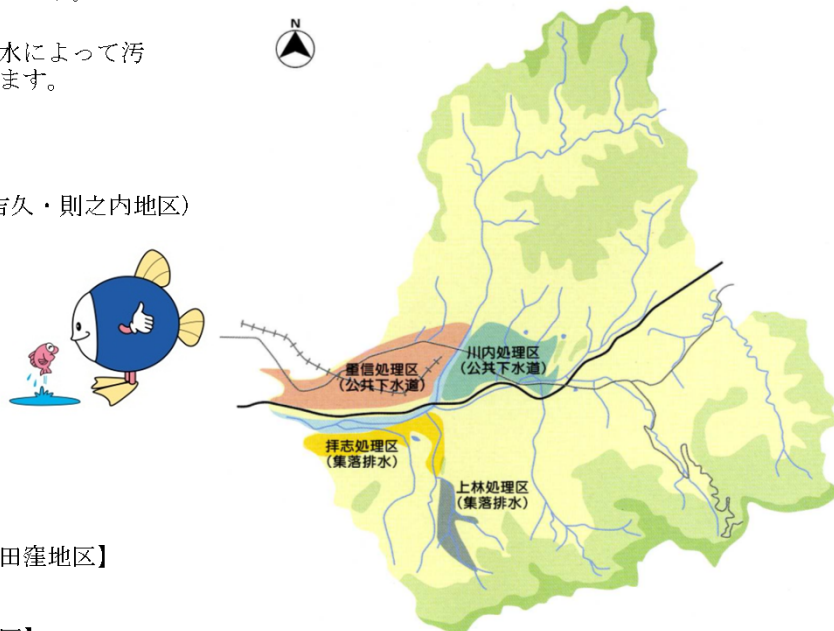
重信処理区(南吉井・北吉井地区)

川内処理区(北方・南方・松瀬川・言久・則之内地区)

【農業集落排水】・・・整備完了

拝志処理区(下林・上村地区)

上林処理区(上林地区)



〈平成29年度の主な事業〉

◇下水道管布設工事

重信処理区【志津川・横河原・田窪地区】

L=2,558m

川内処理区【則之内（保免）地区】

L=832m

使用料早見表(税込み)2ヵ月当たり

使用料金表(税抜き)1ヶ月につき ※平成29年6月使用分から

区分	使用水量	使用料
基本料金	—	500円
従量料金 (1㎡につき)	10㎡まで	75円
	10㎡を超え20㎡まで	149円
	20㎡を超え30㎡まで	163円
	30㎡を超え50㎡まで	175円
	50㎡を超え100㎡まで	189円
	100㎡を超えるもの	203円

使用水量	使用料
20㎡	2,700円
30㎡	4,300円
40㎡	5,910円
50㎡	7,670円
60㎡	9,430円
70㎡	11,320円
80㎡	13,210円
90㎡	15,100円
100㎡	16,990円

歳 出			歳 入		
項 目	公共下水道	農業集落排水	項 目	公共下水道	農業集落排水
下水道整備事業費	4億3,224万円	1,241万円	受益者負担金・分担金	1,626万円	2万円
処理場運営・維持管理費	2億1,520万円	5,661万円	使用料・手数料	3億7,072万円	2,942万円
市債借入れ償還金等	4億8,746万円	1億858万円	国・県支出金	9,800万円	422万円
予備費	200万円	200万円	一般会計繰入金	4億2万円	1億4,314万円
			市債借入れ	2億5,190万円	280万円
			その他	-	-
事業費合計	11億3,690万円	1億7,960万円	事業費合計	11億3,690万円	1億7,960万円
歳出合計	13億1,650万円		歳入合計	13億1,650万円	

上水道事業〔企業会計〕

16億8,780万円

〔水道課〕

“水道”は私たちの生活に欠かせないライフラインです。
各家庭に“安心・安全でおいしい水”を安定供給するため、災害や渇水等に備えて水道管の耐震性向上を図るとともに、水道施設等の維持管理を行っています。

〈平成29年度の主な事業〉

◇水道管布設工事 1億6,607万円

- ・川上地区配水管布設工事（則之内地区）

P P（E F）φ 150～φ 50

L = 2,085m

給水戸数 n = 173戸

- ・川上地区配水管布設工事（南方地区）

P P（E F）φ 100～φ 50

L = 2,827m

給水戸数 n = 40戸

安心・安全でおいしい水を安定供給



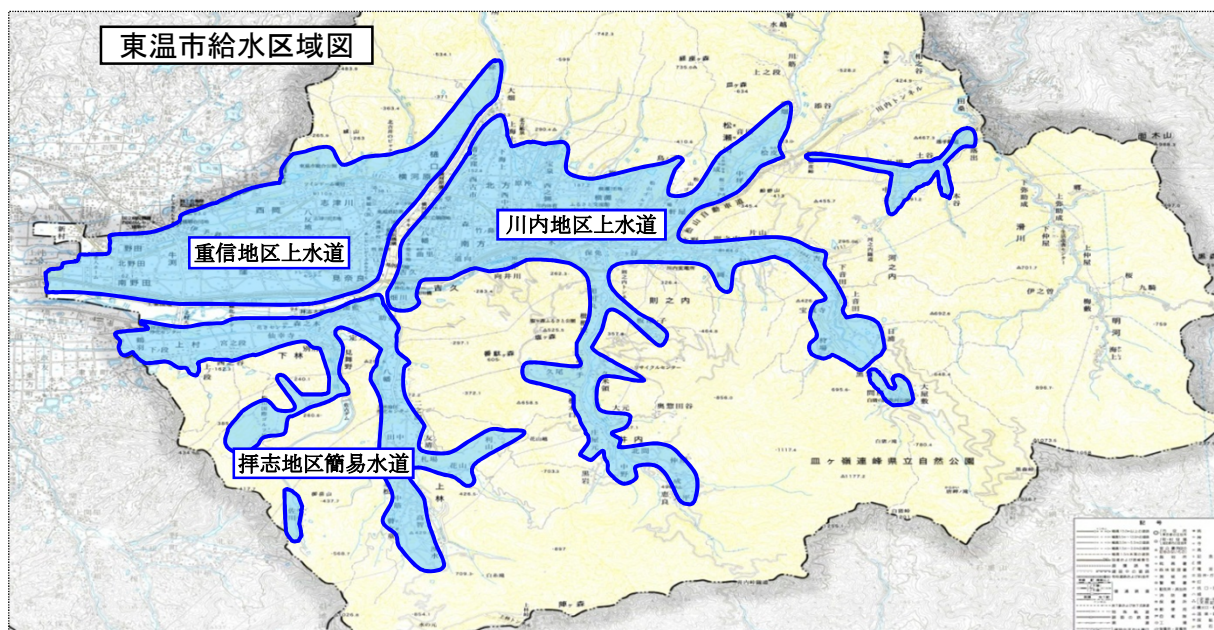
料金表（税抜き）1ヶ月につき

メーター の口径	基本料金	従量料金				
		用途	口径	段階	使用水量	1㎡につき
13mm	440円	一般用	13mm 20mm	第1段	1㎡～10㎡	71円
				第2段	11㎡～20㎡	119円
20mm	610円			第3段	21㎡～30㎡	154円
				第4段	31㎡～40㎡	202円
25mm	840円			第5段	41㎡～50㎡	218円
				第6段	51㎡以上	267円
30mm	1,130円		25mm 以上	第1段	1㎡～10㎡	71円
				第2段	11㎡～20㎡	119円
40mm	1,590円			第3段	21㎡～30㎡	154円
				第4段	31㎡～40㎡	202円
50mm	3,090円			第5段	41㎡～50㎡	218円
				第6段	51㎡以上	238円
75mm	4,580円	官公署用	第1段	1㎡～100㎡	228円	
			第2段	101㎡～1,000㎡	241円	
			第3段	1,001㎡以上	241円	
			臨時用	第1段	1㎡～	338円
75mmを超えるものは 管理者が別に定める						

水道施設管理システム

料金早見表（税込み）2ヶ月 当たり 一般用 13mm

使用水量	使用料
2 0 m³	2,480円
3 0 m³	3,760円
4 0 m³	5,050円
5 0 m³	6,710円
6 0 m³	8,380円
7 0 m³	10,560円
8 0 m³	12,740円
9 0 m³	15,090円
1 0 0 m³	17,450円



表紙について

昨年度、東温市で開催しました愛顔つなぐえひめ国体競技別(ソフトボール、バスケットボール、銃剣道)リハーサル大会の様子です。

今年、愛顔つなぐえひめ国体(第72回国民体育大会)[9月30日～10月10日]、愛顔つなぐえひめ大会(第17回全国障害者スポーツ大会)[10月28日～10月30日]が開催されます。

東温市では、ソフトボール(少年男子)、バスケットボール(成年男子)、銃剣道(全種別)及び、フットベースボール(知)の4競技を開催します。

【関連記事:平成29年度の主な事業P.17 [101]えひめ国体開催事業】

小さくてもキラリと光る
住んでみたい 住んでよかった 東温市

TO the future ON the town

～未来へ歩もう このまちで～



EHIME TOON CITY
愛媛県 東温市

企画財政課

平成29年6月 作成